

# エキキタエリアマネジメント活動計画



平成31年2月  
エキキタまちづくり会議

－ 目 次 －

1	活動名称	P. 3
2	活動範囲	P. 3
3	まちづくりビジョン（活動の目的及び目標）	P. 4
	（1）エキキタまちづくりビジョン（将来像）	P. 4
	（2）取組み目標と取組みプロジェクト	P. 4
4	実施主体（活動組織）	P. 5
	（1）組織名称	P. 5
	（2）組織の概要	P. 5
	（3）役員名簿	P. 5
	（4）組織体制	P. 5
	（5）構成員	P. 6
	（6）主な活動実績	P. 6
	（7）財務状況	P. 7
5	事業計画（取組内容）	P. 8
6	収支計画	P. 9
	事業スキーム及び経費の流れ	P. 10
7	取組に必要な規制緩和	P. 11
	（1）「有効空地」の活用	P. 11
	（2）「街区公園」の活用	P. 12
8	添付書類	P. 13

## 1 活動名称

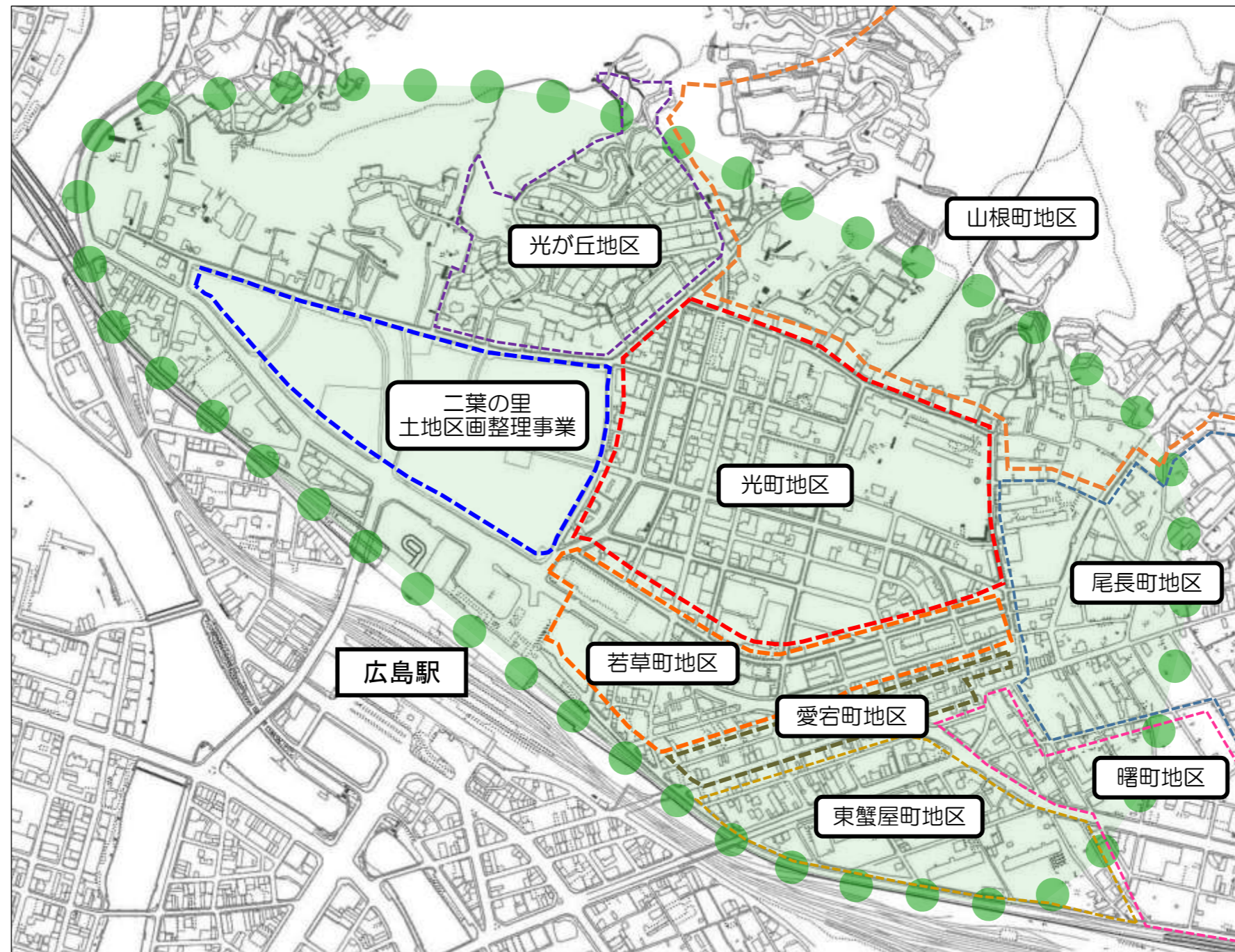
エキキタエリアマネジメント

## 2 活動範囲

JR広島駅新幹線口周辺地区である通称「エキキタ」の範囲

(尾長町地区、二葉の里地区、光町地区、若草町地区、光が丘地区など尾長連合町内会の活動範囲を中心とする下図の範囲)

広島駅を中心とした回遊性の観点から、広島駅からの徒歩圏内を念頭に設定しています。



### 3 まちづくりビジョン（活動の目的及び目標）

#### (1) エキキタまちづくりビジョン（将来像）：歴史文化・にぎわい・生活の交差点！ 交流が生まれるまち

古くから歴史・文化、往来、コミュニティの“交流”によって育まれてきたエキキタに、“新たな交流”が融合して、広島県の玄関口というステージでエキキタの魅力ある資源を活かして、持続的に賑わいが生まれるまちづくりを目指します。また、エキキタは広島駅の玄関口であるため、来訪者が最初に目にする「広島」です。広島県の第一印象をより良くするためにもきれいで快適に過ごせるまちづくりが必要です。さらに、エキキタのエリアには事業所だけでなく、多くの人が居住しています。来訪者、居住者にとって、快適・安全・安心は、全ての人のまちづくりの基本としてとらえ、きれいなまちで、安全で安心して生活できるまちづくりに取り組みます。

#### (2) 取組目標と取組プロジェクト

エキキタまちづくりビジョン（将来像）の実現に向けての取組み・事業を方向付ける「取組目標」と「取組プロジェクト」を設定しました。エキキタまちづくりの取組・事業は、「取組目標・プロジェクト」に沿って実施していきます。



## 4 実施主体（活動組織）

### (1) 組織名称 エキキタまちづくり会議

### (2) 組織の概要

JR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）は、“往来の交流”“歴史・文化の交流”“交通の交流”など様々な「交流」によって、育まれてきました。若草地区の再開発事業、二葉の里地区の新規施設の集積、広島駅自由通路・デッキの整備などにより、“新たな交流”によるまちづくりが期待できるまちに生まれ変わっています。エキキタの魅力を磨き上げ、一体的なまちづくり・地域おこしを進めることで、様々な人々が交流し、賑わいと活力が高まり、「広島を代表する地区に成長させたい」と考え、平成27年3月にエキキタの地元企業や住民団体、行政が「エキキタまちづくり会議」を設立しました。

本会議は、産官学民の協働・連携により、エキキタが一体となった持続可能なまちづくりを円滑かつ効果的に推進することを目的としています。

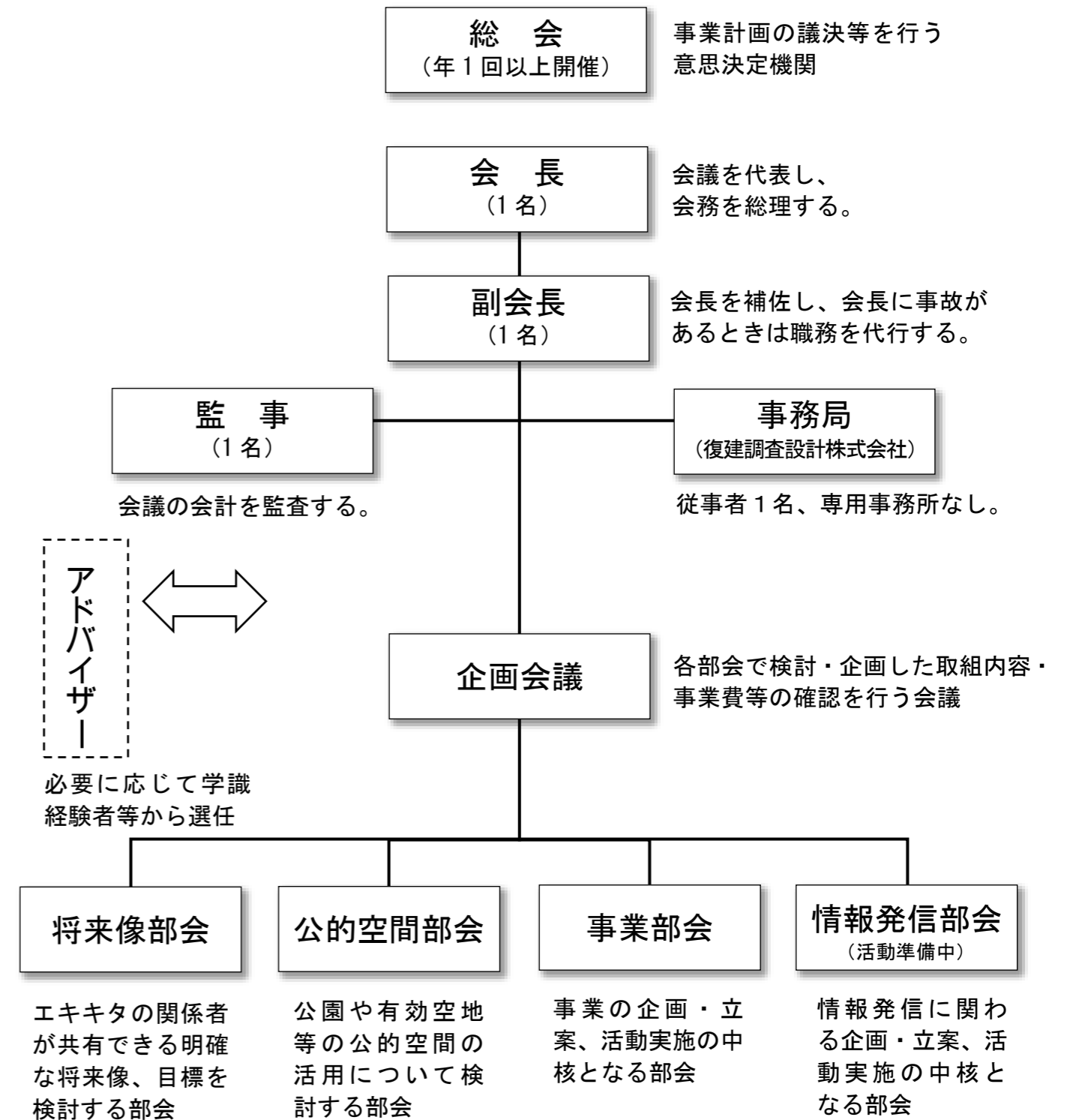
本会議は、この目的を達成するため、次の活動を行います。

- ① エキキタのまちづくり・地域おこしに関する企画・立案、計画の策定及び活動の実施に関すること。
- ② エキキタの魅力や活動の国内外への情報発信に関すること。
- ③ その他、目的の実現に必要な事項に関すること。

### (3) 役員名簿

役名	団体名	氏名	役職
会長	シージーケー株式会社	下河内 一成	代表取締役社長
副会長	尾長地区連合町内会	山城 政之	会長
監事	広島銀行広島駅北口支店	渡部 聡一郎	支店長
事務局	復建調査設計株式会社		

### (4) 組織体制



(5) 構成員

加盟団体数は26団体で、有している知見等に応じて、「将来像部会」、「事業部会」、「公的空間部会」に属しています。

NO.	団体名		将来像部会	事業部会	公的空間部会
1	地域住民	尾長地区連合町内会	●	●	●
2	事業者	株式会社イズミ	●		●
3		シェラトングランドホテル広島		●	●
4		西日本旅客鉄道株式会社広島支社	●		
5		広島テレビ放送株式会社	●		●
6		ホテルグランヴィア広島		●	
7		大和ハウス工業株式会社	●		●
8		JR広島病院	●		
9		中国SC開発株式会社		●	
10		株式会社GAパートナーズ		●	
11		株式会社エネルギー・コミュニケーションズ			●
12		大和情報サービス株式会社			●
13		株式会社ザイマックス九州		●	
14		株式会社アトラクトワン		●	●
15		株式会社マウンテンブック		●	
16		光商工会	シージーケー株式会社	●	
17	地元町内会（光町町内会）		●	●	
18	株式会社にしき堂			●	
19	広島ガーデンパレス		●		
20	広島銀行広島駅北口支店			●	
21	復建調査設計株式会社		●	●	●
22	もみじ銀行広島光町支店	●			
23	その他	(有) ビー・エム・ジー		●	
24		エキキタの通りに名前をつける会	●	●	
25		広島飲食業生活衛生同業組合（エキキタ部会）		●	
26	行政	東区役所	●	●	●
オブザーバー	比治山大学				
	広島女学院大学				
事務局	復建調査設計株式会社（従事者1名） 所在地：広島市東区光町2-10-11(会社内)				

(6) 主な活動実績

	実施時期	取組名等	取組内容
活かす	平成28年1~3月以降、毎年開催	エキキタスイーツラリーの実施	エキキタへの来訪者増加を目的に、スイーツ店を対象としたスタンプラリーを実施 第2回 平成28年1月22日~3月20日 第3回 平成29年2月1日~3月15日 第4回 平成30年2月1日~3月15日 第5回 平成31年2月1日~3月15日 ※第1回はエキキタまちづくり会議の設立前に関係団体の実行員会方式により実施
自立する	平成27年2月	エキキタ活性化組織設立準備会	エキキタの活性化のための組織設立のため、東区役所と地元商工会等が意見交換を行うための準備会を開催
	平成27年3月	エキキタまちづくり会議設立	エキキタの地元企業や住民団体、行政により「エキキタまちづくり会議」を設立。以降、定期的に会議を開催 会議開催件数 H27 H28 H29 総会 2回 2回 2回 企画会議 1回 3回 2回 将来像部会 3回 4回 3回 事業部会 2回 5回 6回
活かす	平成27年8月以降、毎年開催	祈りと平和のタペの開催	平成24年度から毎年8月5日等に開催されているエキキタにある七つの社寺を千本のロウソクと夏の花 ひまわりでお出迎えするイベント「祈りと平和のタペ」の実行委員会に参加。以降、毎年開催
自立する	平成27年12月	他都市のまちづくりの視察	エリアマネジメントの先進事例について調査し、エキキタのまちづくりに寄与させるため、他都市（福岡市のWe Love 天神の取組など）の視察を実施
活かす	平成28年2月	お店マップの作成	エキキタの魅力情報を発信し、賑わいや回遊性のある空間を創出するため、「広島エキキタ散策 お店マップ」を延べ35,000部作成、配布
自立する	平成28年3月以降、4回開催	講演会の開催	エキキタにおける賑わいづくりの気運の醸成を図ることを目的に、外部講師を招き講演会を開催 第2回 平成28年12月3日 第3回 平成29年3月11日 第4回 平成30年3月4日
	平成29年3月	エキキタまちづくりビジョンの作成・配布	様々なまちづくりの取組を方向付け、エキキタのまちづくりに関係する方々が共有できるエキキタまちづくりビジョンを15,000部作成、配布
安全安心快適	平成29年6月	街区公園清掃等報奨金制度の活用	市から報償金が交付される「街区公園清掃等報奨金制度」を活用し、エキキタまちづくり会議の構成員である「尾長連合町内会」が光が丘第一公園の管理を開始。
	平成29年6月	一斉清掃の実施	エキキタ内の様々な人々が協働してエキキタ内にある街区公園や緑地の清掃活動を開始。以降、毎月1回実施
自立する	平成29年6月	公的空間部会の新設	エキキタまちづくり会議内に、公園や有効空地の活用を検討するために「公的空間部会」を新設 平成29年度中に4回の会議を開催
つどひ	平成29年10月29日以降、2回開催	エキキタカラフルマルシェの開催	「公的空間が変われば、街が変わる！」をキャッチフレーズに、公的空間活用実証事業として「エキキタカラフルマルシェ」を開催 第2回 平成30年11月3・4日
活かす	平成29年度11月18日~1月8日	エキキタイルミネーションの実施	新しい冬のスポットとして「リボン」を愛言葉（あいことば）に、「エキキタイルミネーション」を実施 平成30年度 11月9日~1月15日
安全安心快適	平成30年4月	街区公園等指定管理制度の活用	エキキタまちづくり会議の構成員である「尾長連合町内会」が、「街区公園等指定管理者制度」を活用し、エキキタ内13か所の公園等の管理等を開始

## (7) 財務状況

## 平成 29 年度収支（前年度収支）

## 収入の部

単位：円

科目	予算額	決算額	摘要
前年度繰越金	48,259	48,259	
負担金等	2,650,000	2,650,000	広島市負担金
	100,000	100,000	光商工会支援金
その他収入	100,000	216,054	協賛金、イベント収入等
	10	7	
収入合計	2,898,269	3,014,320	

## 支出の部

単位：円

区分	科目	予算額	決算額	摘要	
将来像部会	開催費	250,000	112,845	勉強会、視察	
			55,000	全国エリマネネットワーク関連	
	委託料	800,000	799,200	アンケート調査、ビジョン作成等	
事業部会	事業費	500,000	766,190	スイーツラリーの実施	
			300,000	81,540	既存イベント連携
			—	—	新規イベント実施
			600,000	279,087	カラフルマルシェの開催
			300,000	300,000	イルミネーションの実施
事務費		300,000	285,958	印刷費、通信費等	
当期支出合計		2,750,000	2,679,820		
次年度繰越金		148,269	334,500		
支出合計		2,898,269	3,014,320		

## 平成 30 年度収支（現年度収支計画）

## 収入の部

単位：円

科目	予算額	摘要
前年度繰越金	334,500	
負担金等	2,650,000	広島市負担金
	100,000	光商工会支援金
その他収入	200,000	協賛金、イベント収入等
	10	利息
収入合計	3,284,510	

## 支出の部

単位：円

区分	科目	予算額	摘要	
将来像部会	開催費	250,000	勉強会、視察	
			全国エリマネネットワーク関連	
事業部会	事業費	500,000	スイーツラリーの実施	
			100,000	既存イベント連携
			150,000	カラフルマルシェの開催
			550,000	イルミネーションの実施
				エキキタマップの作成
公的空間部会	委託料	800,000	実証実験	
			100,000	一斉清掃等の実施
事務費		300,000	印刷費、通信費等	
当期支出合計		2,750,000		
次年度繰越金		534,510		
支出合計		3,284,510		

- 事務所経費や人件費等の基礎的経費は、構成員の持ち出しとなっており、当会議からは支出していません。
- 収入の大部分は広島市の負担金ですが、将来的には収益事業による収入を増やし、広島市からの負担金を少なくしたいと考えています。





## 6 収支計画

## 平成31年度収支（認定後の収支計画）

## 収入の部

単位：円

科目	予算額	摘要
前年度繰越金	534,510	
負担金等	2,650,000	広島市負担金
	100,000	光商工会支援金
公共施設等の利活用収入	200,000	自動販売機の設置（二葉の里第三公園）による収入
	131,000	二葉の里通り利用料（審査手数料等分）
その他収入	200,000	協賛金、イベント収入等
	50	利息
収入合計	3,815,560	

- 過年度の収支計画に、「二葉の里通り（有効空地）の活用」及び「街区公園の活用（自動販売機の二葉の里第三公園への設置）」に係る項目を追加記載しています。
- これらの収入額、支出額については、取組状況を踏まえ、検証、見直しを行います。
- 将来的に使用料収入を増やし、広島市からの負担金を減らしていきたいと考えています。
- その他、会費等の導入等、新たな自主財源の確保についても、検討していきます。
- 有効空地（二葉の里通り）の活用に係る「事業スキーム及び経費の流れ」は次ページの図のとおりです。

## 支出の部

単位：円

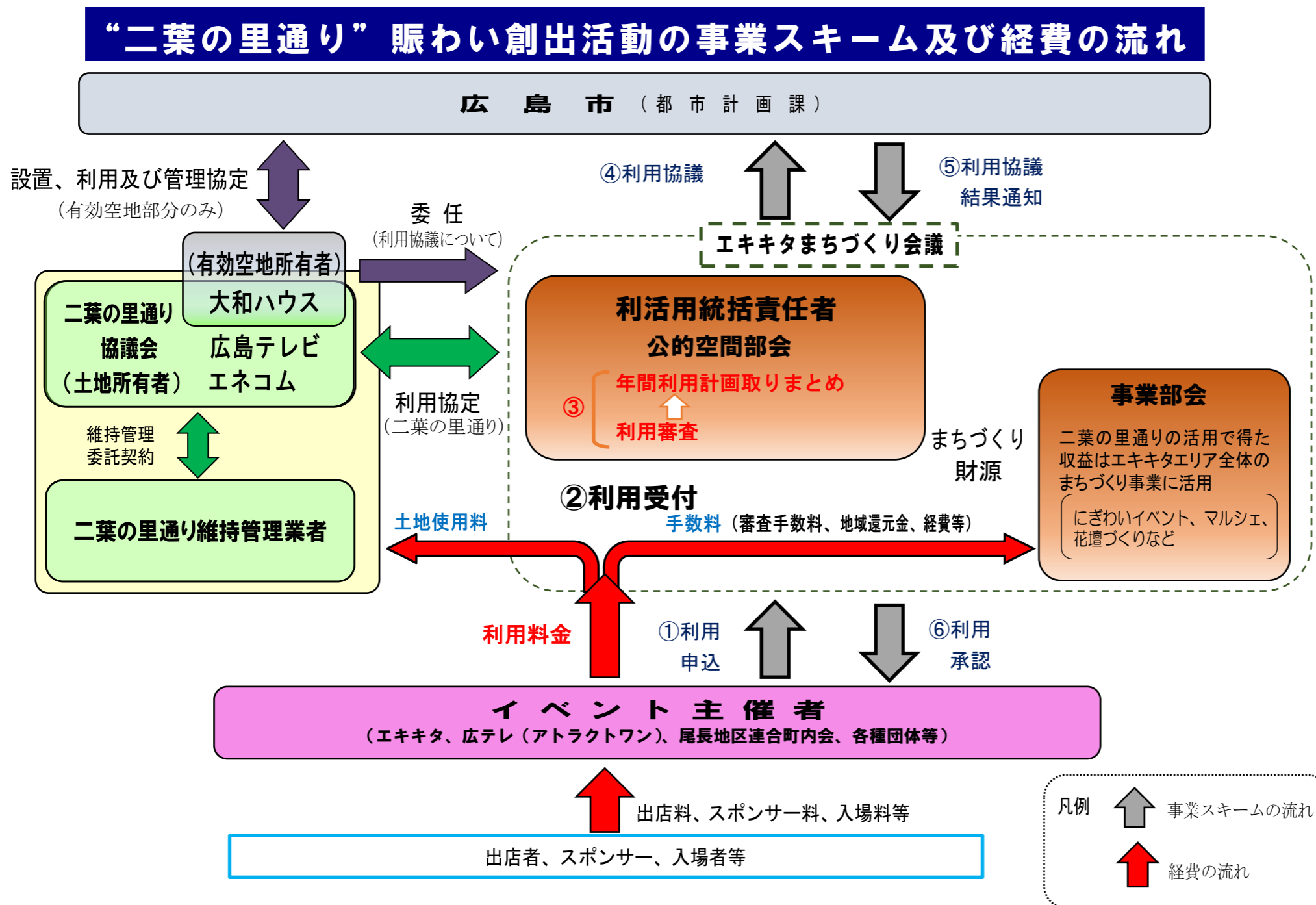
区分	科目	予算額	摘要	
将来像部会	開催費	250,000	勉強会、視察	
			全国エリマネネットワーク関連	
事業部会	事業費	500,000	スイーツラリーの実施	
			100,000	既存イベント連携
			150,000	カラフルマルシェの開催
			550,000	イルミネーションの実施 エキキタマップの作成
公的空間部会	委託料	800,000	実証実験（アンケート調査等）	
			100,000	一斉清掃等の実施
			30,000	自動販売機維持管理料
			50,000	二葉の里通り受付事務経費
情報発信部会	委託料	300,000	ホームページ開設・運営	
	事務費	400,000	印刷費、通信費等	
当期支出合計		3,230,000		
次年度繰越金		585,560		
支出合計		3,815,560		

## 【預かり金】

単位：円

科目	予算額	摘要
二葉の里通り利用料 （土地使用料分）	3,370,600	

<事業スキーム及び経費の流れ>



- #### 経費の流れ
- 1 イベント主催者が出店者、スポンサー、入場者等から出店料等を徴収する。
  - 2 イベント主催者がエキキタまちづくり会議に、利用申込を行う。
  - 3 イベント主催者はエキキタまちづくり会議に、利用料金として「二葉の里通りの土地使用料」と「まちづくり財源となる手数料」を支払う。
  - 4 エキキタまちづくり会議は、徴収した利用料金のうち、土地使用料は、土地所有者である二葉の里通り協議会（維持管理者が代理受領）に支払い、手数料については、エキキタエリア全体のまちづくり事業に活用する財源として、エキキタまちづくり会議が収入する。
  - 5 エキキタまちづくり会議は手数料を財源としてエキキタエリア全体のまちづくり事業を行う。

## 7 取組に必要な規制緩和

### (1) 「有効空地」の活用

「広島駅新幹線口地区における用途地域及び容積率の見直し等の都市計画に関する運用方針」に基づく有効空地の利用制限の緩和（ただし、利用制限（占用基準）については、「広島市特定街区運用基準」を準用）

#### ア 具体的な規制緩和の内容

現行基準	希望支援内容（緩和内容）
① 活動は「スポーツ、芸術の鑑賞等、公衆のレクリエーション活動の向上に寄与する行為」や「公共公益に資する行為」に限られる。（実費徴収は可能であるが、営利目的の活動は不可）	対象の活動に、「当計画に係る活動（イベント等）」を加え、営利目的の活動を可とする。
② 占用期間は、一回の行為について3か月以内。同一街区において、年間2回以上占用行為を行う場合は、全行為の延べ日数が年間180日を超えない範囲であること。	年間180日を超える占用を可とする。

#### イ 規制緩和により得られる効果

##### ① エキキタ全体の年間を通した活性化

当該有効空地は、エキキタのエリアマネジメント活動範囲の中心近くに位置し、また広島駅にも近いことから、エキキタ全体の活性化において非常に重要な場所です。

この有効空地において、イベントの開催や物品販売、飲食物の取扱いなどを行うことにより、賑わいの創出や、地区の内外からの集客、エリア全体の回遊性の向上に大きく寄与するものと考えています。

さらに、有効空地を年間を通して活用することにより、年間を通した賑わいづくりに大きく寄与すると考えています。

##### ② エリアマネジメント活動の持続的発展のための財源の確保

エリアマネジメント活動においては、活動資金の確保が重要ですが、現在、エキキタまちづくり会議の活動費の9割以上を広島市（東区地域起こし推進課）の負担金に頼っている状況にあり、自立した自由度の高いエリアマネジメント活動を目指す上で、現在の状況が続くことは望ましくありません。

このため、有効空地を活用して独自の財源を確保することにより、エリアマネジメント活動の自立及び実行性・持続性・安定性の向上につなげていきたいと考えています。

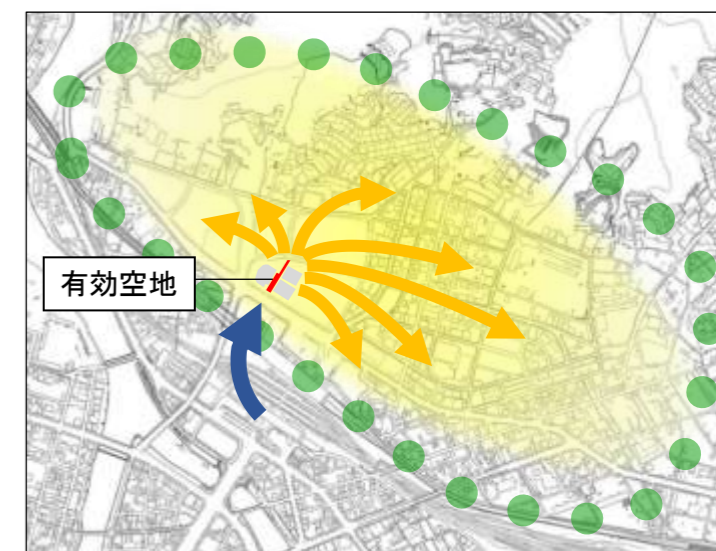
#### ウ 遵守事項（有効空地の活用にあたってのルール）

有効空地の活用にあたっては、次の事項を遵守します。

- 有効空地で開催するイベントは、その内容等がエリアマネジメント活動の目的や「まちづくりビジョン」に即していると「エキキタまちづくり会議」が認めるものに限りします。
- 有効空地の活用により得た収益は、有効空地の維持管理及びエキキタまちづくり会議が行うエリアマネジメント活動に充てることとし、民間事業者等の利益にはしません。
- 有効空地の利活用においては、通行の妨げにならないようにするとともに、安全面などにも十分に配慮します。
- その他、有効空地の制限に関する所管課である広島市都市計画課と協議を行い、届出等の必要な手続を行うとともに、指示・指導に従います。



有効空地の活用イメージ



支援により得られる効果のイメージ

## (2) 「街区公園」の活用

エキキタ二葉の里地区内の街区公園の利用制限の緩和（二葉の里第三公園への自動販売機の設置）

### ア 具体的な規制緩和の内容

現行基準	希望支援内容（緩和内容）
街区公園への自動販売機の設置は、原則認められていない。	二葉の里第三公園への自動販売機の設置を可とする。

### イ 規制緩和により得られる効果

#### ① 公園利用者の利便性の向上

エキキタ二葉の里は広島駅が近く地域外からの来訪者が多いため、その地区内にある街区公園は、地域外からの来訪者にとって憩いの場・やすらぎの場になるものです。そうした場への自動販売機の設置は公園利用者の利便性の向上に寄与し、公園の憩いの場としての質の向上が図られるものと考えています。

#### ② エリアマネジメント活動の持続的発展のための財源の確保

エリアマネジメント活動においては、活動資金の確保が重要ですが、現在、エキキタまちづくり会議の活動費の9割以上を広島市（東区地域起こし推進課）の負担金に頼っている状況にあり、自立した自由度の高いエリアマネジメント活動を目指す上で、現在の状況が続くことは望ましくありません。

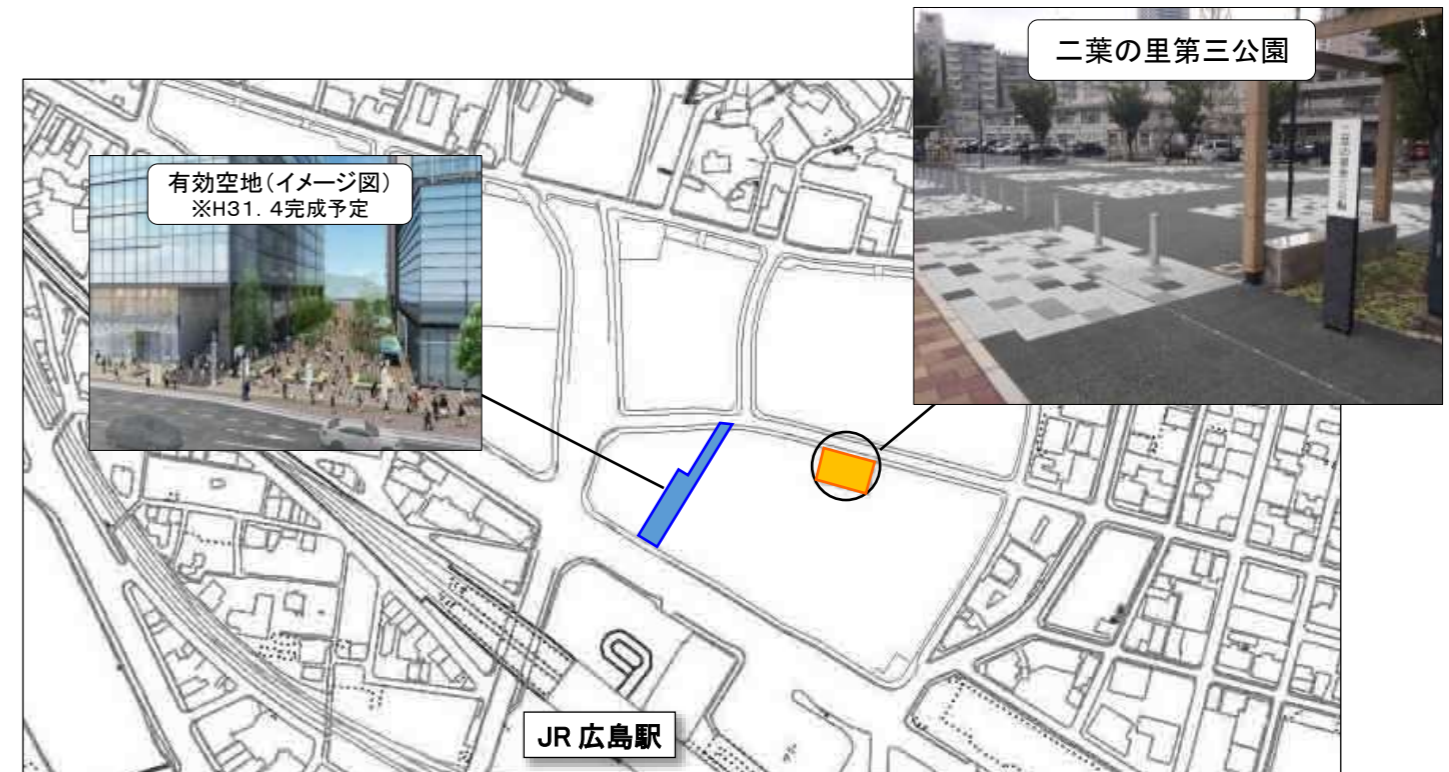
このため、自動販売機を設置して独自の財源を確保することにより、エリアマネジメント活動の自立及び実行性・持続性・安定性の向上につなげていきたいと考えています。

### ウ 遵守事項（公園の活用に当たってのルール）

街区公園の活用に当たっては、次の事項を遵守します。

- 自動販売機の設置により得た収益は、エキキタまちづくり会議が行うエリアマネジメント活動に充てることとし、民間事業者等の利益にはしません。
- その他、公園の利用制限に関する所管課である広島市緑政課・東区維持管理課と協議を行い、使用許可等の必要な手続を行うとともに、指示・指導に従います。

### <二葉の里の街区公園等の位置関係>



## 8 添付書類

- (1) エキキタまちづくり会議規約
- (2) (仮称) エキキタまちづくりガイドライン まちづくりビジョン
- (3) エキキタまちづくり会議 平成30年度第1回総会資料
- (4) 二葉の里通りに係る利用協定書 (写)
- (5) FUTABA STREET (仮) ご利用規約
- (6) 二葉の里通りの「利用料金&エリア」
- (7) 二葉の里通り活用申請審査要綱
- (8) 二葉の里通りに係る業務委託契約書 (写)

〔参考資料〕有効空地の利用に係る都市計画課への協議書類一式

自動販売機設置に係る公園使用許可申請書類一式